

教 育 費

1 0 教育費 1 教育総務費 1 教育委員会費

① 教育委員会運営費（文教課）

1 教育委員会の開催（14回開催）

取扱議案

開催日	議案
4月30日	議案なし（諸報告のみ）
5月12日	議案第11号 向日市議会令和7年第2回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
6月30日	議案なし（諸報告のみ）
8月19日	議案第12号 令和8年度に使用する学校教育法附則第9条に規定される教科用図書の採択について 議案第13号 向日市議会令和7年第3回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
9月22日	議案第14号 人事に関することについて 議案第15号 向日市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令について 議案第16号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について
10月28日	議案第17号 向日市立の小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部を改正する訓令について
11月11日	議案第18号 向日市議会令和7年第4回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
12月17日	議案第19号 人事に関することについて
12月23日	議案なし（諸報告のみ）
1月27日	議案なし（諸報告のみ）
2月13日	議案第1号 向日市議会令和8年第1回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
2月25日	議案第2号 人事に関することについて
3月23日	議案第3号 人事に関することについて
3月26日	議案第4号 向日市スポーツ推進委員の委嘱について 議案第5号 向日市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について 議案第6号 令和8年度 向日市の教育について

2 総合教育会議の開催（1回開催）

第1回 令和8年3月26日

議題 「向日市の不登校支援について」

1 0 教育費 1 教育総務費 2 事務局費

② 事務局運営費（学校教育課）

1 教育支援センターの設置

市内の登校しづらい児童生徒を対象に個々の実態に応じた相談活動や体験学習等を通じて、主体性の育成や社会性を育み、学校への復帰や希望進路の実現につなげられるよう、教育支援センター「ひまわり広場」を開設した。

2 教育相談事業の充実

小中学生の保護者等を対象に来所教育相談（市役所等）や電話教育相談、学校への巡回教育相談や学校訪問による教育相談を実施した。年々、相談の内容が多様化・複雑化する中、継続的な相談へも丁寧に対応した。

3 豊かな心のサポート充実事業

小中学校に「心の相談サポーター」を配置し、不登校傾向の児童生徒を対象に、学習支援や教育相談等を行い、生徒の悩み、不安、ストレス等の解消を図り、心にゆとりを持てるような環境を提供した。

4 学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の展開

全ての市立小中学校に学校運営協議会を設置し、学校や保護者、地域住民等が力を合わせて、学校運営に取り組んだ。

1 0 教育費 1 教育総務費 3 幼児教育振興費

① 幼児教育振興費（文教課）

1 私立幼稚園設備費補助金	630,000 円	（上限：1 園当たり	210,000円）
2 私立幼稚園教材教具購入補助金	264,700 円	（上限：1 園当たり	90,000円）
	352,800 円	（上限：1 人当たり	900円）
3 乙訓私立幼稚園協会教育研究補助金	195,000 円	（上限：1 園当たり	65,000円）
4 私立幼稚園特別支援教育振興補助金	4,802,000 円	（上限：1 人当たり	98,000円）

1 0 教育費 2 小学校費 1 学校管理費

① 学校管理運営費（学校教育課）

1 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

2 小学校登下校交通安全事業

通学路の危険箇所49か所に交通指導員の配置や、「交通安全反射電柱幕」の設置を行い、通学路の安全を図った。

また、向日町警察署等の協力を得て交通安全教室を開催するなど、交通安全意識の高揚に努めた。

3 教育支援委員会

(1) 目 的

市立小中学校に在籍又は就学予定の幼児、児童及び生徒について、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な就学について審議し、相談及び指導を行った。

(2) 委員構成（45人）

市立小中学校教職員	24 人	市内私立幼稚園教職員	3 人
市立保育所職員	3	医師	1
市内私立保育園職員	5	保健師	1
特別支援教育専門職	2	教育委員会事務局職員	4
児童福祉施設職員	1	臨床心理士	1

(3) 相談指導件数 144 件

② 学校給食管理費（学校教育課）

1 小学校給食

令和7年5月1日現在

学 校 名	給食実施児童数
向 陽 小 学 校	617 人
第2向陽小学校	532
第3向陽小学校	308
第4向陽小学校	797
第5向陽小学校	499
第6向陽小学校	336
計	3,089

実施方法等

(1) 手 法：単独校調理場方式

(2) 献立内容：完全給食、米飯週4回、パン週1回

2 給食備品の整備

冷凍冷蔵庫、ガス回転釜、クラスワゴン、炊飯器等給食備品を購入した。

3 給食設備保守点検

給食機器保守点検業務委託

4 食中毒防止対策

栄養士等給食関係従事者の保菌検査の実施

5 学校給食調理等業務委託

学校給食調理等業務委託実施（全小学校）

6 公会計による給食費の徴収

小学校給食費について、教職員の負担軽減等を図るため、市が徴収管理を行う公会計により、口座振替及び納付書による徴収を実施した。

7 物価高騰による学校給食費の値上げ分の補助（令和7年度主要事業）

（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業）

物価高騰による負担増を強いられている市立小学校児童の保護者の負担軽減を図るため、学校給食費の値上げ分相当額について補助を実施した。

事業費： 25,626,555円

③ 健康管理費（学校教育課）

- 1 学校医による健康診断の実施（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）
- 2 1年生児童に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出
- 5 小学校就学予定者を対象とする就学時健康診断の実施
- 6 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施
- 7 教職員に対しストレスチェックを実施するとともに、長時間労働者のうち希望者を対象に医師等による面接指導を実施

④ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

⑤ 学校施設管理費（文教課・公共建物整備課）

1 小学校施設修繕

全 校	衛生設備器具、消防設備
向 陽 小 学 校	漏水、照明設備、教室床、建具、防球ネット、給食室換気扇、放送設備 プールろ過装置、樹木撤去、階段ノンスリップ
第2向陽小学校	漏水、空調設備、防球ネット、放送設備、樹木撤去、I C T設備
第3向陽小学校	教室床、建具、放送設備、プロティ天井、樹木撤去、体育館時計
第4向陽小学校	空調設備、建具、黒板、防球ネット、給食室床、放送設備、I C T設備 プールろ過装置
第5向陽小学校	空調整備、教室ロッカー、防球ネット、放送設備、プールサイド床 プールろ過装置、暗幕カーテン、樹木撤去
第6向陽小学校	漏水、空調設備、建具、プレイルーム黒板、プールろ過装置、I C T設備 暗幕カーテン、北校舎東犬走り

2 施設保守管理業務委託等

全 校	機械警備、学校管理、便器等清掃、運動施設遊具保守点検 自家用電気工作物保安管理、消防用設備等保守点検管理 GHP空調機器保守管理、樹木剪定、プールろ過装置保守点検 放送設備点検管理、シャッター保守点検 空調室外機フロンガス定期点検管理
向 陽 小 学 校	除草、受水槽・高架水槽清掃点検管理、エレベーター保守管理点検 自動ドア定期点検管理、樹木薬剤散布
第3向陽小学校	給食リフト保守点検管理
第4向陽小学校	給食リフト保守点検管理
第5向陽小学校	受水槽・高架水槽清掃点検管理、給食リフト保守点検管理
第6向陽小学校	受水槽・高架水槽清掃点検管理、給食リフト保守点検管理

第2向陽小学校改築事業（令和6年度繰越分）（令和7年度主要事業）

第2向陽小学校改築基本計画及び基本設計業務（事故繰越）

3 小中学校体育館空調整備事業

児童生徒の安心安全な教育環境の確保のほか、災害時には避難所としても使用する小中学校の全体育館に空調設備を整備した。

小学校体育館空調整備に伴う電気設備改修工事 9,785,600円（令和6年度繰越分）

10教育費 2小学校費 2教育振興費

① 特別支援学級費（学校教育課）

1 特別支援教育充実事業

児童一人ひとりの障がいの状態と発達の状況を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めるとともに、特別支援教育指導員（2向小・3向小・4向小・6向小）の活用や特別支援教育支援員の配置により、きめ細かな支援を行った。また、全小学校に設置した通級指導教室において、児童の障がいに応じた指導を行った。

2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	ジャンピングシェイプ
第2向陽小学校	ソーシャルスキルトレーニングカード
第3向陽小学校	ゴムニクフィジオロール
第4向陽小学校	レクリエーションボッチャ
第5向陽小学校	レクリエーションボッチャ
第6向陽小学校	モルック

3 通級指導教室用教材備品購入

主 な 購 入 備 品 名
めもりタイマー、小型流水の働き実験器

4 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	4 人	114,120 円
学用品等購入費	83	483,060
校外活動費（宿泊を伴わないもの）	77	69,863
校外活動費（宿泊を伴うもの）	21	38,452
修学旅行費	12	259,630
給食費	80	1,870,917
合 計		2,836,042

② 教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書の整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	令和7年度末蔵書冊数
向 陽 小 学 校	344 冊	140 冊	400 冊	13,289 冊
第2向陽小学校	380	52	400	13,171
第3向陽小学校	336	42	400	13,027
第4向陽小学校	327	121	300	13,217
第5向陽小学校	295	55	300	13,169
第6向陽小学校	371	26	400	13,142
計	2,053	436	2,200	79,015

※購入冊数には、ふるさと応援寄附等による購入分332冊を含む。

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	グラウンドシート、文化箏
第2向陽小学校	長座体前屈測定器、角棒磁石
第3向陽小学校	走高跳スタンド、絵画作品乾燥棚
第4向陽小学校	電動糸のこ盤、ソフト跳び箱4段
第5向陽小学校	簡易検流計、リコーダー指づかいカラーボード
第6向陽小学校	ローマ字表パネル、シンバルスタンド

3 要保護・準要保護児童援助費

経済的理由により就学が困難と認められる児童に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	49 人	2,795,940 円
学用品費等	331	4,972,873
校外活動費（宿泊を伴うもの）	51	177,853
修学旅行費	52	1,141,028
通学費	0	0
給食費	328	15,428,780
医療費	13	85,350
オンライン学習通信費	0	0
合 計		24,601,824

4 府の委託・補助事業

(1) 府「乙訓学力充実校」

実践研究指定校：第3向陽小学校

(2) 府「不登校児童生徒支援システム構築事業」

実践研究指定校：向陽小学校・第5向陽小学校

(3) 府「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」活用推進事業

実践研究指定校：第2向陽小学校・第6向陽小学校

5 タブレット端末学習システム整備事業

「GIGAスクール構想の実現」において市内の小中学校に導入したタブレットについて更新を行った。質の高い教育を実践するために、新たな授業支援システムの導入を行った。

事業費：1,159,425円

6 「大阪・関西万博」体験支援事業補助金交付事業

児童が多様な価値観を身につける探究学習の機会創出を図るため、市立小学校児童の「大阪・関西万博」参加に係るバス借上料の補助を実施した。

(1) 対象者数 996人

(2) 事業費 3,534,460円

③ ひまわり教育費（学校教育課）

児童の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習、教員研修等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

子ども未来づくり支援事業

児童の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員を対象とした講演会及び研修会を実施した。

10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費

① 学校管理運営費（学校教育課）

校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

② 学校給食管理費（学校教育課）

1 中学校給食

令和7年5月1日現在

学 校 名	給食実施生徒数
勝 山 中 学 校	519 人
西 ノ 岡 中 学 校	363
寺 戸 中 学 校	475
計	1,357

実施方法等

(1) 手 法：センター方式（学校給食センターから各中学校配膳室へ配送）

(2) 献立内容：完全給食、米飯週5回、小学校より副食を概ね1品プラス

2 給食設備等保守点検業務委託

- (1) 消防用設備等保守点検業務
- (2) シャッター保守点検業務
- (3) 自動扉保守点検業務
- (4) エアシャワー保守点検業務
- (5) ガスヒートポンプ保守点検業務
- (6) ガス給湯器保守点検業務
- (7) 給食機器保守点検業務

3 食中毒防止対策

- (1) 栄養士等給食関係従事者の保菌検査の実施
- (2) 食材検査の実施

4 中学校給食調理等業務委託

学校給食センターにおける給食調理、各中学校の配膳室への配送・回収、食器類の洗浄等について民間事業者に委託した。

5 公会計による給食費の徴収

中学校給食費について、教職員の負担軽減等を図るため、市が徴収管理を行う公会計により、口座振替及び納付書による徴収を実施した。

6 物価高騰による学校給食費の値上げ分の補助（令和7年度主要事業）

（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業）

物価高騰による負担増を強いられている市立中学校生徒の保護者の負担軽減を図るため、学校給食費の値上げ分相当額について補助を実施した。

事業費： 9,986,462円

③ 健康管理費（学校教育課）

生徒及び教職員の健康保持・増進に努めるとともに、保健安全教育を実施した。

- 1 学校医による健康診断の実施（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）
- 2 1年生生徒に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出
- 5 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施
- 6 教職員に対しストレスチェックを実施するとともに、長時間労働者のうち希望者を対象に医師等による面接指導を実施

④ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

⑤ 学校施設管理費（文教課・公共建物整備課）

1 中学校施設修繕

全校	衛生設備器具、消防設備
勝山中学校	漏水、空調設備、放送設備、建具、防球ネット、吊下げ式バスケットゴール
西ノ岡中学校	空調設備、放送設備、教室ロッカー、建具、プールろ過装置、I C T設備 グラウンド防砂、樹木撤去
寺戸中学校	空調設備、建具、プールろ過装置、防球ネット、暗幕カーテン、体育館床

2 施設保守管理業務委託等

全校	機械警備、学校管理、便器等清掃、運動施設遊具保守点検 自家用電気工作物保安管理、消防用設備等保守点検管理 G H P 空調機器保守管理、樹木剪定、放送設備点検管理、シャッター保守点検 空調室外機フロンガス定期点検管理
勝山中学校	除草、受水槽・高架水槽清掃点検管理
西ノ岡中学校	プールろ過装置保守点検管理、受水槽・高架水槽清掃点検管理
寺戸中学校	プールろ過装置保守点検管理

3 学校施設環境整備事業

児童生徒が安心・安全な教育環境のもとで学校生活が送れるよう、校舎のトイレ改修工事を実施した。

中学校施設整備工事

(1) トイレ改修工事（勝山中・西ノ岡中） 15,301,000円（令和6年度繰越分）

事業内容：トイレの洋式化、衛生機器及び照明器具の更新

4 小中学校体育館空調整備事業

児童生徒の安心安全な教育環境の確保のほか、災害時には避難所としても使用する小中学校の全体育館に空調設備を整備した。

中学校体育館空調整備に伴う電気設備改修工事 8,359,400円（令和6年度繰越分）

1 0 教育費 3 中学校費 2 教育振興費

① 特別支援学級費（学校教育課）

1 特別支援教育充実事業

生徒一人ひとりの障がいの状態と発達の状況を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めた。また、特別支援教育支援員を配置し、きめ細かな支援を行った。

2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝 山 中 学 校	スクールタイマー
西 ノ 岡 中 学 校	ホワイトボード低床式
寺 戸 中 学 校	パーティションホワイトボード

3 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	12 人	378,000 円
学用品等購入費	29	329,730
校外活動費（宿泊を伴わないもの）	17	18,720
修学旅行費	5	285,008
給食費	26	673,860
体育実技用具費（柔道）	2	5,400
合 計		1,690,718

② 教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書の整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	令和7年度末蔵書冊数
勝 山 中 学 校	345 冊	3 冊	300 冊	18,741 冊
西 ノ 岡 中 学 校	380	6	350	19,041
寺 戸 中 学 校	340	7	350	19,057
計	1,065	16	1,000	56,839

※購入冊数には、ふるさと応援寄附等による購入分193冊を含む。

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝 山 中 学 校	跳び箱大型8段、電動刃物研ぎ機
西 ノ 岡 中 学 校	小型地球儀、電子てんびん
寺 戸 中 学 校	HDMI 顕微鏡カメラ、スクールギタースタンド

3 音楽・吹奏楽部備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
寺 戸 中 学 校	コンサートチャイム

4 要保護・準要保護生徒援助費

経済的理由により就学が困難と認められる生徒に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	57 人	3,591,000 円
学用品費等	189	5,001,674
校外活動費（宿泊を伴うもの）	4	40,649
修学旅行費	64	3,854,412
通学費	7	678,510
給食費	181	9,540,300
医療費	0	0
体育実技用具費（柔道）	26	138,600
オンライン学習通信費	0	0
合 計		22,845,145

5 府の委託・補助事業

(1) 府「乙訓学力充実校」

実践研究指定校：西ノ岡中学校

(2) 府「不登校児童生徒支援システム構築事業」

実践研究指定校：勝山中学校

(3) 府「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」活用推進事業

実践研究指定校：西ノ岡中学校

6 タブレット端末学習システム整備事業

「GIGAスクール構想の実現」において市内の小中学校に導入したタブレットについて更新を行った。質の高い教育を実践するために、新たな授業支援システムの導入を行った。

事業費：508,813円

7 英語検定チャレンジ事業

英語への興味関心を高め、英語力の向上を図るため、市内在住の中学3年生を対象に英語検定を実施した。

(1) 受験会場 永守重信市民会館

(2) 受験級 準2級、3級

(3) 受験者数 (準2級) 92人、(3級) 120人

(4) 事業費 1,099,490円

8 「大阪・関西万博」体験支援事業補助金交付事業

生徒が多様な価値観を身につける探究学習の機会創出を図るため、市立中学校生徒の「大阪・関西万博」参加に係るバス借上料の補助を実施した。

(1) 対象者数 424人

(2) 事業費 1,426,120円

③ ひまわり教育費（学校教育課）

生徒の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習、教員研修等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

また、授業や部活動に対して、社会人講師の導入を図った。

1 子ども未来づくり支援事業

生徒の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員を対象とした講演会及び研修会を実施した。

2 文化芸術活動

英語スピーチ大会を開催し、生徒の発表の場を設けるとともに教科学習の活性化を図った。

10教育費 4社会教育費 1社会教育総務費

② 社会教育委員費（生涯学習課）

1 社会教育委員 12人（男6人、女6人） ※令和7年4月1日現在

2 社会教育委員の会議

	開催日時・会場	内 容
1	5月19日 午前10時～11時30分 市役所 第10会議室	・令和7年度社会教育関係事業計画について ・令和7年度社会教育委員関係の事業予定について
2	7月31日 午後2時30分～4時 永守重信市民会館	・令和7年度京都府社会教育委員連絡協議会総会参加報告 ・令和7年度乙訓社会教育委員等連絡協議会総会参加報告 ・令和7年度京都府社会教育・生涯学習・公民館等指導者研修会参加報告 ・研修 図書館電子書籍サービス「どこでも図書館」の使い方
3	11月19日 午前10時～正午 文化資料館	・展覧会「古代のくらし」の見学 ・講義「向日市埋蔵文化財センターの業務と向日市の埋蔵文化財」 ・令和7年度近畿地区社会教育研究大会和歌山大会について
4	2月10日 午前9時30分～11時25分 市役所 第10会議室	・令和7年度社会教育関係事業報告について ・令和8年度向日市の教育（指導の重点）（案）について ・令和8年度社会教育関係団体等への補助金（予算案）について

3 各種研修会・大会

研修会・大会	期 日	会 場	参加人数
乙訓社会教育委員等連絡協議会 総会	6 月 27 日	長岡京市立中央公民館	14 人
京都府社会教育委員連絡協議会 総会	6 月 27 日	長岡京市立中央公民館	14 人
近畿地区社会教育研究大会 「和歌山大会」	9 月 5 日	和歌山県民文化会館	台風接近のため中止
京都府社会教育研究大会	11 月 21 日	京田辺市立中央公民館	3 人
乙訓社会教育委員等連絡協議会 研修会	2 月 20 日	京都府乙訓総合庁舎	6 人

③ 社会教育活動費（生涯学習課）

1 生涯学習

(1) 向日市生涯学習「人材ほっとバンク」

自らの知識、技能等を市民の学習活動に役立てる熱意のある方及び団体に指導者として登録していただき、希望する市民が活用できるよう市ホームページで周知に努めた。

(2) 生涯学習情報紙の発行

生涯学習関連事業を広報するため、生涯学習情報紙及び子ども向けの夏休み特集の情報紙を発行した。

2 人権教育

人権問題の正しい理解と認識を深め、市民の人権意識の高揚を図るため研修会を開催した。

	開催日時	会場	内 容	講 師	参加人数
1	8月29日 午後7時～8時30分	永守重信 市民会館	講演「現代社会における部落差別の変容とインターネット」	大阪公立大学 都市経営研究 科教授	33 人
2	12月4日 午後7時～8時30分	永守重信 市民会館	講演「インターネットと人権～加害者にも被害者にもならないために～」	京都府立大学 大学院生命環 境科学研究科 教授	32 人

3 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

市立小中学校のPTA（9校） 180,000円

④ 青少年健全育成費（生涯学習課）

1 健全育成事業

(1) 放課後児童サポート事業（京のまなび教室推進事業）

小学校低学年児童が、高学年の下校時間まで、体力づくりや仲間づくりなどにより健康な心身を育むことができる自由遊び等を行い、その後、全学年の児童が一斉に下校することにより、児童を極力一人にさせない下校を確保している。

ア 実施回数 68回

イ 会 場 市内公立小学校

ウ 内 容 グラウンド等での自由遊び、図書室での読み聞かせ、教室での学習支援等

エ サポーター 遊び・学習サポーター、安全サポーター

オ 対 象 者 1～2年生児童

(2) 地域学校協働活動推進事業

保護者をはじめ自治会や農家組合の方など幅広い地域住民の参画を得て、学校に対する多様な協力活動を実施し、地域全体で児童生徒の学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が双方向で連携・協働する活動の充実に向けて取組を進めている。

ア 実施場所 市内公立小中学校

イ 本部委員 71人（男24人、女47人）

ウ 内 容 学習支援、環境整備、読書活動支援等

エ その他 各校の活動報告と情報交換を中心にコーディネーター研修会を開催した。

(3) 青少年健全育成市民ふれあいコンサート

ア 実施日 3月20日

コロナ禍以降の入場制限を撤廃し、開催を広く市民に周知し実施した。

イ 出演団体 勝山中学校吹奏楽部

西ノ岡中学校吹奏楽部

寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部

京都府立向陽高等学校吹奏楽部

京都府立向陽高等学校吹奏楽部／京都西山高等学校吹奏楽部

京都管楽合奏団 ARTY BEARS

2 関係団体との連携活動

(1) 健全育成活動

少年補導委員会をはじめ、PTA等の関係団体とともに補導パトロールを実施し、青少年健全育成活動に努めた。

事業内容 青色回転灯装備車等による市内巡回パトロールや少年補導の地区ごとに夜間パトロールを実施した。

(2) 啓発活動

広報むこう（7月号・11月号）に啓発文を掲載し、青少年の非行・被害防止について注意喚起を行った。

(3) 子ども会育成連絡協議会の主な活動

各子ども会等と連携し以下の活動を行った。

ア 8月3日 手作り体験教室「～みんなで遠くに飛ばそう～ 飛行機づくり」

イ 11月9日 ニューススポーツ体験教室 モルック

ウ 1月19日 ものづくり体験教室「京友禅染め」

3 はたちの集い

- (1) 実施日 1月12日
 (2) 会場 永守重信市民会館
 (3) 内容 式典
 アトラクション：思い出のスライドショー・ビデオレター
 (4) 出席者 438人（対象者536人） 出席率：81.7%

4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- (1) 向日市子ども会育成連絡協議会 400,000円
 (2) 向日市少年補導委員会 280,000円
 (3) 向日市青少年健全育成連絡協議会 100,000円

10教育費 4社会教育費 2中央公民館費

② 公民館運営費（中央公民館）

中央公民館主催事業

生涯学習時代を迎えた今日、市民の多様化する学習ニーズに応えられる各種講座を開催するなど、学習機会及び情報の提供並びに市民の自主的な学習への支援を行い、生涯学習への環境づくりに努めた。

(1) 講座

事業名	実施日（期間）	参加対象・人数	講師・指導者	内 容
ふしぎ発見！ 理科教室		小学生		理科好きの子どもを育成するため、国家資格を有する科学の専門家から理科の不思議について学ぶ
	7月5日	全学年 36人	京都技術士会	音と楽器の科学
	7月12日	全学年 29人	京都技術士会	タワシムシをつくろう！
	8月2日	高学年 30人	京都技術士会	小さな電子オルゴールを作ろう
	8月23日	全学年 36人	京都技術士会	天気がわかる？不思議な結晶
ものづくり体験教室	9月20日	市内小学生と保護者 61人	ものづくりマイスター（府職業能力開発協会派遣）	親子de和菓子づくり
市民教養講座	6月23日	35人	ソフトバンク スマホアドバイザー	シニアのためのスマートフォン講座
	10月3日	39人	京都先端科学大学教授	紫式部と清少納言～平安文学のあじわい～
	10月16日	18人	京都SKYシニア大学 SKYスマホサークル	シニアのための初級スマホ個別質問・相談会
	12月5日	14人	京都府警察ネット安心アドバイザー	ネット詐欺・偽サイト対策
市民健康講座	9月29日	30人	(株)明治 食育担当	カラダは食べた物からできている
	11月22日	32人	京都府立医科大学 研究教授	薬よもやま話
市民文化講座	10月31日	40人	京都西山短期大学 客員教授	童謡・唱歌の世界
こどもふれあい講座	1月31日	小学生13人	元市内小学校長	将棋が強くなる！教室

※市民文化講座の寺戸公民館以外いずれも会場は永守重信市民会館

(2) 展示・発表

事業名	実施日（期間）	参加対象・人数	会場	内 容
市民文化展	11月7～9日	市民、在勤、在学15歳以上 出品者69人、作品数78点、来場者290人	永守重信市民会館	市民の創作による作品を展示・発表する場を提供するとともに、市民の文化活動の活性化を図った。
学習発表会「舞台の部」	3月8日	出演5団体76人、来場者283人	永守重信市民会館	公民館で活動しているクラブ・サークルが学習の成果を発表。

1 0 教育費 4 社会教育費 3 地区公民館費

① 地区公民館費（中央公民館）

1 地区公民館における事業

市民が身近な公民館で、一般教養、趣味などの講座に参加することにより教養を高め、また、地域の活性化が図れるように努めた。

講 座

公民館名	内 容	実 施 日	参加者数	講 師 ・ 指 導 者
寺 戸	趣味・教養講座 ハワイアンリボンクラフト教室	7月30日	15人	アトリエ主宰者
	ものづくり体験教室 タイルコースター作り	8月7日	35人	ものづくりマイスター （府職業能力開発協会派遣）
	健康講座 フラダンス体験教室	9月21日	19人	フラダンス講師
	健康講座 太極拳体験教室	10月17日	19人	太極拳講師
	趣味・教養講座 楽しく学ぶ干支剪画教室	11月14日	19人	剪画作家
	趣味・教養講座 寄せ植えを楽しもう	12月19日	31人	園芸店スタッフ
	健康講座 元気アップ体操	10月22日	27人	体操インストラクター
上 植 野	趣味・教養講座 金箔手工芸	12月19日	9人	金箔手工芸作家
物 集 女	健康講座 元気で歩き続けるために	12月2日	36人	京都府立医科大学教授
森 本	教養講座 交通安全教室	2月20日	41人	向日町警察署交通課
鶏 冠 井	健康講座 姿勢健康教室	2月28日	17人	リンパケアインストラクター

2 グループ活動

(1) 地区公民館クラブ数・部員数

公民館名	寺 戸	物 集 女	森 本	鶏 冠 井	上 植 野	中 央	計
クラブ数	31	5	10	7	8	1	62
部 員 数	392人	66人	117人	81人	101人	14人	771人

(2) 学習発表会

公民館クラブ・サークルの1年間の学習成果発表（展示の部）

公民館名	実施日	展示・発表クラブ数、展示点数	クラブ員数	発表内容
森 本	令和8年2月7日・8日	9クラブ32点	90人	生け花、フラワーアレンジメント等
上 植 野	令和8年2月14日・15日	2クラブ163点	15人	絵手紙、編み物
鶏 冠 井	令和8年2月21日・22日	7クラブ188点	77人	絵手紙、ペン習字等
寺 戸	令和8年2月28日・3月1日	9クラブ289点	73人	絵画、俳句、手芸小物等

3 公民館使用状況

(単位：回、人)

公民館名	寺 戸	物 集 女	森 本	鶏 冠 井	上 植 野	中央	計
使用回数	1,351	412	557	399	507	39	3,265
使用人数	14,439	5,451	8,157	5,280	7,213	1,043	41,583

4 寺戸公民館整備事業（令和7年度主要事業）

社会教育施設として地域住民の集いや学習活動、文化活動の拠点として機能を拡充するとともに、エレベーターを設置するなどバリアフリー化を図り、市民交流を活性化し、ふるさと向日市に対する愛着と誇りを高めるため、新たに寺戸公民館を整備します。

○施設の概要 ・所在地 向日市寺戸町飛龍11-13

・用地面積 687.82㎡

・構造 鉄骨2階建

○事業費 321,000千円

10教育費 4社会教育費 4文化財保護費

② 文化財保護事業費（文教課・文化推進課）

市内の文化財を保護し、普及・活用を促進するため、次の事業を実施した。

1 市域に所在する指定文化財等

令和8年3月31日現在

		有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			文化的景観	伝統的建造物群保存地区	保存技術	合計
		建造物		美術工芸品							有形	無形	史跡	名勝	天然記念物				
件数	棟数	彫刻		絵画	古文書	考古資料	歴史資料												
		仏像	石造物																
国	指定	1	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	7
	登録	26	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
府	指定	2	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	登録	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	選定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	暫定登録	0	0	0	0	0	7	17	7	0	2	0	1	0	0	0	0	0	34
	指定	0	0	7	1	2	5	7	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	27
合計		30	31	7	1	3	14	25	8	0	3	2	6	0	0	1	0	0	100

2 有形文化財の保護

(1) 文化財火災予防運動（乙訓消防組合との共同事業）

令和8年1月23日～29日（令和8年1月26日は、「第72回文化財防火デー」）に次の運動を行った。

- ア 広報活動 広報紙による啓発と併せ、国登録有形文化財「旧上田家住宅」に看板設置
- イ 消防訓練 令和8年1月26日 南真経寺にて実施
- ウ 立入検査 1月23日 指定文化財及び登録文化財の建造物に立ち入り、消防設備の点検及び防火意識の高揚を図った。

(2) 向日市文化財保護事業補助金交付事業

社寺及び個人等が所有する文化財等の維持管理に要する経費に対し補助を行った。

ア 向日神社本殿（国指定重要文化財）	防災設備維持管理等	57,000円
イ 須田家住宅（府指定文化財）	防災設備維持管理等	24,000円
ウ 南真経寺開山堂・本堂（府指定文化財）	防災設備維持管理等	23,000円
エ 大極殿遺蹟保存協賛会	文化財保護団体の育成	40,000円
オ 森本遺蹟保存会	文化財保護団体の育成	19,000円
カ 物集女城を考える会	文化財保護団体の育成	19,000円

(3) 向日庵（旧寿岳家住宅）買上事業（令和7年度主要事業）

国登録有形文化財向日庵（旧寿岳家住宅）の保存・整備・活用をはじめ、文化財の保護、地域振興、観光振興を目的として、用地取得を実施した。

買上地	向日市上植野町浄徳10番1	342.13 m ²
総事業費	84,081,415円	

3 記念物の保護

(1) 史跡長岡宮跡大極殿東面回廊地区保全整備事業（令和7年度主要事業）

長岡宮跡大極殿東面回廊地区の史跡を適切に保護し、市民の憩いの場や文化交流の場となるよう多用な活用に供する「史跡公園」として整備工事を実施した。

事業地	鶏冠井町大極殿地内
事業面積	1,068.09m ²

ア 保全整備工事施工監理業務

- (ア) 内 容 工事施工監理を実施した。
- (イ) 委託期間 令和7年6月5日～令和8年3月31日
- (ウ) 事業費 3,888,500円

イ 史跡保全整備工事

- (ア) 内 容 雨水排水設備及び案内板設置、植栽を実施した。
- (イ) 工 期 令和7年5月31日～令和7年12月26日（繰越事業）（令和6年度主要事業）
令和7年12月10日～令和8年3月31日
- (ウ) 事業費 14,667,400円（繰越事業）
21,384,000円

(2) 史跡物集女城跡買上事業（令和7年度主要事業）

京都府内の中世城館として、初めて国の史跡として指定を受けた物集女城跡を本市の「北の玄関口としての歴史・文化遺産」として末永く保全し活用を図るため、用地取得を実施した。

買上地	向日市物集女町中条地内
史跡指定面積等	17筆 7,568.45㎡
買上実績面積等	10筆 5,758.45㎡
総事業費	254,731,447円

(3) 史跡・遺跡等文化財用地の保存と維持管理

ア 内 容 市内に所在する国・府及び市指定史跡などの遺跡11か所を適切に保存・維持するため、除草や清掃等の維持管理業務を実施した。

イ 期 間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

ウ 事業費 3,091,585円

(4) 史跡乙訓古墳群五塚原古墳の樹木伐採

ア 内 容 史跡乙訓古墳群五塚原古墳の史跡境界を越境し、前面道路や隣接地に繁茂している樹木等の剪定等を行い適正な維持管理を図った。

イ 回 数 4回

ウ 事業費 1,980,000円

(5) 史跡乙訓古墳群寺戸大塚古墳の樹木伐採

ア 内 容 史跡乙訓古墳群寺戸大塚古墳の史跡指定地内の孟宗竹間伐処分等実施し、史跡環境の適正な維持管理を図った。

イ 回 数 2回

ウ 事業費 990,000円

史跡指定地一覽表

史跡長岡宮跡

(単位：㎡)

名称	地区	指定年月日	所在地	小字	史 跡 の 所 有 形 態							整 備 状 況																																																																				
					国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計																																																																
史跡長岡宮跡	大 極 殿 ・ 小 安 殿 地 区	昭和39年4月27日	鶏冠井町	大極殿・秋所	0.00	2,510.61	557.22	0.00	0.00	0.00	0.00	3,067.83	3,067.83	0.00	0.00	3,067.83																																																																
	内 裏 内 郭 築 地 回 廊 地 区	昭和48年4月23日		荒内	0.00	1,165.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,165.98	1,165.98	0.00	0.00	1,165.98																																																																
	築 地 地 区	昭和56年9月8日		稲葉	323.96	0.00	633.70	0.00	0.00	0.00	0.00	957.66	957.66	0.00	0.00	957.66																																																																
	朝 堂 院 西 第 四 堂 地 区	平成4年5月6日		山畑	0.00	0.00	1,867.86	0.00	0.00	0.00	0.00	1,867.86	1,867.86	0.00	0.00	1,867.86																																																																
	宝 幢 地 区	平成11年1月14日		秋所	0.00	0.00	577.74	0.00	0.00	328.95	0.00	906.69	0.00	741.74	164.95	906.69																																																																
	閤 門 地 区	平成14年3月19日		秋所	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	769.84	769.84																																																																
	朝堂院西第四堂・南門地区	平成14年9月20日		山畑	0.00	0.00	662.18	0.00	0.00	0.00	0.00	662.18	662.18	0.00	0.00	662.18																																																																
	閤門前庭・朝堂院南面回廊地区	平成18年7月28日	野上町植	秋所・山畑	0.00	0.00	1,783.50	0.00	0.00	0.00	1,783.50	922.34	0.00	861.16	1,783.50																																																																	
		南開		大 極 殿 東 面 回 廊 地 区												平成22年2月22日	鶏冠井町	秋所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	324.03	0.00	324.03	0.00	0.00	324.03	324.03	大 極 殿 西 ・ 北 面 回 廊 地 区	平成26年3月18日	大極殿	0.00	0.00	2,752.90	0.00	0.00	0.00	0.00	2,752.90	2,752.90	0.00	0.00	2,752.90	内 裏 内 郭 築 地 回 廊 ・ 外 郭 築 地 地 区	平成28年10月3日	東井戸・秋所	0.00	0.00	1,410.73	0.00	0.00	0.00	0.00	1,410.73	0.00	0.00	1,410.73	1,410.73	大極殿北面回廊地区L	平成31年2月26日	大極殿	0.00	0.00	28.07	0.00	0.00	0.00	0.00	28.07	28.07	0.00	0.00	28.07	計				
	大 極 殿 東 面 回 廊 地 区	平成22年2月22日	鶏冠井町	秋所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	324.03	0.00	324.03	0.00	0.00	324.03	324.03																																																																
	大 極 殿 西 ・ 北 面 回 廊 地 区	平成26年3月18日		大極殿	0.00	0.00	2,752.90	0.00	0.00	0.00	0.00	2,752.90	2,752.90	0.00	0.00	2,752.90																																																																
	内 裏 内 郭 築 地 回 廊 ・ 外 郭 築 地 地 区	平成28年10月3日		東井戸・秋所	0.00	0.00	1,410.73	0.00	0.00	0.00	0.00	1,410.73	0.00	0.00	1,410.73	1,410.73																																																																
	大極殿北面回廊地区L	平成31年2月26日		大極殿	0.00	0.00	28.07	0.00	0.00	0.00	0.00	28.07	28.07	0.00	0.00	28.07																																																																
	計					323.96	3,676.59	11,043.74	0.00	0.00	652.98	0.00	15,697.27	11,424.82	741.74	3,530.71	15,697.27																																																															

史跡乙訓古墳群

(単位：㎡)

名称	指定年月日	所在地	小字	史 跡 の 所 有 形 態								整 備 状 況			
				国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計
五塚原古墳	平成28年3月1日 (平成31年2月26日追加)	寺戸町	芝山古城	0.00	0.00	35,676.84	0.00	0.00	262.94	1,302.44	37,242.22	0.00	0.00	37,242.22	37,242.22
元稲荷古墳	平成28年3月1日	向日町	北山	0.00	2,069.96	6,442.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8,511.96	0.00	0.00	8,511.96	8,511.96
寺戸大塚古墳	平成27年3月10日 (平成28年3月1日追加) (平成31年2月26日追加)	寺戸町	芝山	0.00	0.00	4,380.14	0.00	0.00	0.00	0.00	4,380.14	0.00	0.00	4,380.14	4,380.14
南条古墳	平成28年3月1日	物集女町	南条	0.00	0.00	0.00	0.00	656.23	0.00	0.00	656.23	0.00	0.00	656.23	656.23
物集女車塚古墳	平成28年3月1日	物集女町	南条	0.00	0.00	1,911.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,911.00	1,911.00	0.00	0.00	1,911.00
計				0.00	0.00	48,409.98	0.00	656.23	262.94	1,302.44	52,701.55	1,911.00	0.00	50,790.55	52,701.55

史跡物集女城跡

(単位：㎡)

名称	指定年月日	所在地	小字	史 跡 の 所 有 形 態							整 備 状 況				
				国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計
物集女城跡	令和6年10月11日	物集女町	中条	0.00	0.00	6,067.45	0.00	0.00	1,501.00	0.00	7,568.45	0.00	0.00	7,568.45	7,568.45
計				0.00	0.00	6,067.45	0.00	0.00	1,501.00	0.00	7,568.45	0.00	0.00	7,568.45	7,568.45

4 埋蔵文化財の保護

(1) 埋蔵文化財の届出審査等

周知の埋蔵文化財包蔵地内（遺跡内）の文化財保護法による届出・通知を審査し、その他各種の調査を実施した。

ア 開発、まちづくり条例に係る文化財審査	33 件
イ 建築確認申請に係る文化財審査	244 件
ウ 届出書受理件数	203 件（遺跡内での個人・法人等が実施した土木工事件数）
エ 通知書受理件数	10 件（遺跡内での公共機関が実施した土木工事件数）
オ 発掘調査件数	19 件 5736.41 m ²
（「令和 7（2025）年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表」参照）	
カ 工事立会件数	140 件

(2) 埋蔵文化財の保存と整備（各種の調査、報告、広報、普及など）

埋蔵文化財の保存と各種の調査及び資料収集等を実施した。

ア 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金対象事業	22,429,000 円
イ 向日市単独事業	2,970,000 円
ウ 原因者負担金事業	
公益財団法人向日市埋蔵文化財センターが原因者から受託	60,783,635 円
民間調査団体が原因者から受託	47,300,000 円
エ 埋蔵文化財発掘調査	

令和7（2025）年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表							
	遺跡名	調査回数	調査地	調査原因 (土地所有者等)	調査期間	面積 (m ²)	出土 遺物数 (箱)
1	長岡宮跡	第550次	向日町南山	法人開発	25.04.07～25.04.30	37.15	3
2	長岡宮跡	第551次	寺戸町向畑	法人開発	25.04.09～25.05.02	96.00	1
3	長岡宮跡	第552次	向日町南山	法人開発	25.05.26～25.08.29	259.00	5
4	長岡宮跡	第553次	鶏冠井町楓畑	法人開発	25.07.23～25.08.29	91.00	7
5	長岡宮跡	第554次	向日町南山	個人開発	25.07.28～25.09.01	50.00	1
6	長岡京跡	第555次	上植野町御塔道	法人開発	25.10.06～25.10.24	30.00	1
7	長岡京跡	左京第700次	鶏冠井町七反田	法人開発	25.04.07～25.05.20	223.00	3
8	長岡京跡	左京第702次	森本東部地区	法人開発	25.07.07～25.12.17	1,512.85	20
9	長岡京跡	左京第703次	森本東部地区	法人開発	25.07.24～25.12.23	2,085.41	2
10	長岡京跡	左京第704次	上植野町西小路 上植野町北小路	法人開発	25.09.01～25.09.18	20.00	1
11	長岡京跡	左京第706次	上植野町西小路 上植野町北小路	法人開発	25.10.15～25.11.07	86.00	4
12	長岡京跡	左京第707次	森本町佃	法人開発	25.12.10～26.02.27	448.00	21
13	長岡京跡	左京第708次	上植野町十ヶ坪	法人開発	25.12.08～25.12.19	16.00	1
14	長岡京跡	左京第709次	上植野町北ノ田	法人開発	25.12.18～25.12.26	9.00	1
15	長岡京跡	左京第710次	鶏冠井町馬司	法人開発	26.01.07～26.03.06	320.00	4
16	長岡京跡	右京第1323次	上植野町切ノ口	法人開発	25.11.11～25.11.28	25.00	1
17	長岡京跡 五塚原古墳	第1324次 第11次	寺戸町芝山・寺戸町古城	範囲確認	26.01.06～26.03.31	146.00	1
18	笹屋遺跡	第20次	寺戸町飛龍	法人開発	25.04.24～25.06.25	264.00	3
19	渋川遺跡	第21次	寺戸町西田中瀬	法人開発	25.06.19～25.07.04	18.00	1
合計						5,736.41	81
発掘調査面積は、1 件平均717.05m ² である。						一発掘調査あたりの平均	717.05 10.1

(3) 報告書等刊行事業

『向日市埋蔵文化財調査報告書 第132集』 300冊〔埋蔵文化財発掘調査事業〕

(4) 市内埋蔵文化財調査出土遺物の保存と整理

ア 長岡京跡ほか出土遺物保存処理業務

(ア) 目的 埋蔵文化財発掘調査出土品に、科学的処理を施し、腐食等の進行を最小限に留めて、向日市文化資料館等での展示など、活用に供するため。

(イ) 処理方法 鉄製品 アルカリ性水溶液含浸
銅製及び青銅製 ベンゾトリアゾール溶液含浸

(ウ) 委託期間 令和7年6月25日～令和8年2月27日

(エ) 点数 京都府指定文化財（考古資料）
物集女車塚古墳出土 鞍金具 1点

(オ) 事業費 528,000円

イ 長岡京跡ほか出土遺物整理業務

(ア) 目的 数多くある埋蔵文化財出土遺物を適切に管理するため、国や府の基準に基づき分類整理するとともに、公開活用に供するため。

(イ) 業務内容 出土遺物の整理及び台帳の作成を行った。

(ウ) 点数 559点（累計77,654点）
※将来にわたり保存・活用の必要性や活用度が高いもの

(エ) 事業費 440,000円

5 文化財の広報普及事業

(1) 物集女車塚古墳の石室一般公開

ア 事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金
史跡長岡宮跡ほか地域の特色ある埋蔵文化財活用業務

イ 目的 平成6年度に整備工事を完了した物集女車塚古墳の石室を広く市民に公開し、古墳への理解と文化財保護意識の向上を図るため。

ウ 開催日 令和7年5月24日～6月1日

エ 場所 物集女車塚古墳

オ 見学者 603人

(2) 「墳タビ！ 物集女車塚古墳」

史跡乙訓古墳群物集女車塚古墳の理解を促進するためAR、VR技術を用いて作成した無料アプリケーションを通じ、史跡の一層の活用と地域振興・観光振興に寄与する。

ダウンロード数 5,146人（平成28年度からの累計 15,575人）

(3) 古代衣装の貸出

長岡京時代の衣装（雑色3、女官3）を朝堂院公園に常備し、来園者に貸し出すほか、イベントの際には、史跡案内員が着用し、史跡の解説を行った。

貸し出し人数 9人

(4) 資料の貸出等

本市所蔵の出土遺物や写真資料等を他機関へ貸し出すなど、文化財保護及び本市の文化財について広報普及を図った。

ア 貸出

番号	機 関 名 等	点 数	用 途
1	大阪歴史博物館	4	常設展示「難波宮の時代」出展
2	京都府立山城郷土資料館	3	常設展示「南山城の歴史と文化」出展
3	物集女公民館	66	史跡物集女城跡」の資料を展示するコーナーにおいて展示し、地域の歴史を伝え発信する。
計		73	

イ 写真資料提供、掲載

番号	機 関 名 等	点 数	用 途
1	個人	1	頒布物に掲載
2	一般企業	7	出版物に掲載
3	一般企業	1	出版物に掲載
4	一般企業	2	出版物に掲載
5	官公庁	1	出版物に掲載
6	一般企業	1	出版物に掲載
7	官公庁	3	出版物に掲載
8	官公庁	2	出版物に掲載
計		18	

ウ 資料調査

番号	機 関 名 等	点 数	用 途
1	奈良県立橿原考古学研究所	39	論文
2	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所	387	調査研究
3	大手前大学	1	調査研究
4	奈良大学	19	調査研究
計		446	

(5) 文化財の普及・啓発

ア 事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金

史跡長岡宮跡ほか地域の特色ある埋蔵文化財活用業務

イ 目 的 朝堂院公園での案内をはじめ、展示や講演会、考古学講座などを一体的に実施し、市民の参加や史跡等の活用の機会を増やし文化財保護への理解を深めるとともに、文化遺産を生かした観光振興・地域活性化を目指すため。

ウ 業 務 公益財団法人向日市埋蔵文化財センターに委託

エ 内 容

(ア) 史跡長岡宮跡：朝堂院公園地区

案内員を配置して、史跡の管理、説明を行った。

来訪者数 5,937人 (平成22年度からの累計 104,486人)

(イ) AR長岡宮の利用者数

史跡長岡宮跡の理解を促進するためAR、VR技術を用いて作成した無料アプリケーションを通じ、史跡の一層の活用と地域振興・観光振興に寄与する。

ダウンロード数 5,377人 (平成26年度からの累計 24,404人)

タブレット貸出数 11人 (平成26年度からの累計 5,307人)

(ウ) 市民考古学講座「祭殿発掘30年～中海道遺跡の大型建物の再評価～」

演題 講師		開催日 開催地等	内 容	参加者
1	「乙訓の古墳時代集落と中海道遺跡」 向日市埋蔵文化財センター職員	令和7年10月18日 市民会館会議室	講座	37人
2	「祭殿の系譜とその性格」 向日市埋蔵文化財センター職員	令和7年11月8日 市民会館会議室	講座	40人
3	「歩いて学ぶ中海道遺跡と向日丘陵古墳群」 向日市埋蔵文化財センター職員	令和7年12月6日 文化資料館研修室	見学会	18人
講演会	「発掘遺構からみた祭殿の建築構造」 京都大学教授	令和7年11月22日 永守重信市民会館	講演会	40人
計				135人

(6) 史跡長岡宮跡・南内裏公園地区・国登録有形文化財：旧上田家住宅

案内員を配置して史跡の説明や管理、貸室業務を行った。

令和7年度来訪者数 8,511人（令和3年度からの累計 35,216人）

(7) 令和7年度調査研究成果展

ア 『乙訓古墳群の最新調査成果－寺戸大塚古墳史跡指定から10年を迎えて－』

(ア) 期 間 令和7年9月6日～令和7年10月13日

(イ) 場 所 文化資料館

(ウ) 来館者数 1,688人

(エ) 講 演 会

a 開催日 令和7年10月11日

b 場 所 永守重信市民会館

c 内 容 「代々の墓を築く－乙訓古墳群の首長墓系譜と東アジアの墳墓」
(講師 大手前大学教授)

d 参加者 91人

(8) 復元体感具学習会開催業務

史跡長岡宮跡の適切な保全と広報・普及啓発を図るため、朝堂院西第四堂を模した塩化ビニル製の体感具を活用したイベントを開催した。

ア 開催日・場所 令和7年7月22日 向日市民体育館

イ 対象年齢 3歳以上から小学6年生以下まで

ウ 参加者 59人

6 文化財保護審議会

- | | | |
|-----|-----|---|
| 第1回 | 開催日 | 令和7年8月4日 |
| | 内容 | 令和6年度事業報告
向日市民温水プールの再整備について |
| 第2回 | 開催日 | 令和7年12月15日 |
| | 内容 | 向日市民温水プールの再整備について
令和7年度事業報告（埋蔵文化財発掘調査成果報告） |

7 乙訓文化財事務連絡協議会

(1) 目的

乙訓2市1町の教育委員会、公益財団法人向日市埋蔵文化財センター、公益財団法人長岡京市埋蔵文化財センターの5機関で構成し、情報交換及び相互の連絡調整を図ることを目的とする。

(2) 「スライドでみるおとくへの発掘～見て、知って、楽しもう！乙訓の歴史物語～」開催

ア 開催日 令和8年3月1日

イ 場所 大山崎ふるさとセンター

ウ 内容

(ア) 「天王山に眠る秀吉の城－石垣と地形が語る山崎城跡のひみつ－」

(講師 大山崎町教育委員会)

(イ) 「内裏の内と外－天皇のすまいとその周辺－」

(講師 公益財団法人向日市埋蔵文化財センター)

(ウ) 「井ノ内遺跡をのぞいてみよう－中世びとの暮らしぶり－」

(講師 公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター)

(エ) 「土の中から発見！－中世・近世職人たちの技術力－」

(講師 公益財団法人長岡京市埋蔵文化財センター)

エ 参加者 100人

1 0 教育費 4 社会教育費 5 留守家庭児童会育成費

① 留守家庭児童会育成費（生涯学習課）

1 留守家庭児童会の入会児童数

（単位：人）

留守家庭児童会	児童数（5月1日現在）									
	7年度							6年度	5年度	4年度
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計			
第 1	46	46	43	32	2	1	170	175	166	140
第 2	32	43	43	26	0	1	145	145	131	108
第 3	21	21	22	19	0	0	83	90	97	91
第 4	61	76	56	48	0	0	241	249	198	175
第 5	49	37	35	24	2	0	147	159	154	134
第 6	22	26	23	12	0	1	84	77	65	65
合 計	231	249	222	161	4	3	870	895	811	713

留守家庭児童会保護者協力金調定額 （現年度分）	令和7年度 57,882,100円	令和6年度 55,584,100円	令和5年度 50,381,000円	令和4年度 42,122,700円
----------------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

留守家庭児童会	指導員・補助員数	臨時指導員	施 設	
第 1	7 人	2 人	鉄骨造	297.00㎡
第 2	6	4	鉄骨造	160.58
			木造	199.53
第 3	4	4	鉄骨造	167.59
第 4	11	3	鉄骨造	200.81
			木造	299.58
第 5	6	5	鉄骨造	287.67
第 6	4	3	鉄骨造	106.00
			木造	207.47
合計	38	21		

2 留守家庭児童会指導員研修会

留守家庭児童会指導員の資質向上を図るため、研修会を実施した。

実施月	研 修 内 容
4月	服務規程と福利厚生
5月	虐待対応研修
6月	防災セミナー
9月	応急処置
11月	子どもとの関わり方について
12月	消防避難訓練
2月	発達障害児への支援

3 民間放課後児童クラブに対する運営等補助事業（令和7年度主要事業）

本市に届出のあった放課後児童健全育成事業を実施する民間事業者に対し、事業費の一部を補助した。

事業者	児童数	補助額
もずめクラブ	26	9,414,000円
放課後クラブ251	29	9,115,000円
放課後クラブ251__2nd	13	6,893,000円
放課後クラブわくミラ	11	6,155,000円

※放課後クラブ251、251__2ndは同一非営利法人が運営

4 第1留守家庭児童会増築事業（令和7年度主要事業）

入会児童数の増加にあわせて、入会要件を満たす全ての児童の受入れを行うため、第1留守家庭児童会の増築事業を行った。

・木造平屋建 延床面積 254.64㎡

5 5～6年生の自習室拡充事業（令和7年度主要事業）

小学5年生と6年生の児童に対して、長期休業期間中（夏・冬・春休み）の自習室を開設した。

実施時期	利用人数（人）			
	図書館	公民館	コミセン	合計
夏休み	63	50	56	169
冬休み	—	3	0	3
春休み	0	15	1	16
合計	63	68	57	188

※図書館については、土曜日、日曜日、祝日、お盆（8月14日・15日）年末年始（12月28日～1月5日）を除く

※公民館については、日曜日、祝日、お盆（8月13日～16日）年末年始（12月27日～1月5日）を除く

※コミセンについては、月曜日、お盆（8月14日・15日）年末年始（12月27日～1月5日）を除く

10 教育費 4 社会教育費 6 図書館費

② 図書館管理運営費（図書館）

1 資料受入れ、廃棄状況

(1) 図書、聴覚資料

（単位：冊、点）

	一般図書	児童図書	CD	カセット	合計
購入	1,827	1,008	0	0	2,835
寄贈	380	65	0	0	445
その他	33	39	0	0	72
廃棄	△5,817	△1,082	0	0	△6,899
合計	△3,577	30	0	0	△3,547

(2) その他の資料

	雑誌（種）	雑誌（冊）	新聞（種）
購入	55	740	8
寄贈	9	118	2
合計	64	858	10

2 資料所蔵状況

(1) 資料総数

合 計	一 般 図 書	児 童 図 書	雑 誌	聴 覚 資 料
196,658	130,780	56,487	3,390	6,001

(2) 図 書

(単位：冊)

	一 般 図 書	児 童 図 書	合 計
総 記	4,361	401	4,762
哲 学 ・ 宗 教	4,316	276	4,592
歴 史 ・ 地 理	13,901	1,775	15,676
社 会 科 学	19,519	1,770	21,289
自 然 科 学	8,404	3,669	12,073
技 術 ・ 家 政 学	8,901	1,345	10,246
産 業	3,357	787	4,144
芸 術 ・ ス ポ ー ツ	10,619	1,456	12,075
言 語	2,042	487	2,529
文 学	20,641	19,641	40,282
近 代 小 説	32,531		32,531
外 国 の 本	582	129	711
絵 本		22,190	22,190
紙 芝 居		1,480	1,480
長 岡 宮 跡 関 係	156		156
向 日 市 関 連	583	79	662
ヤング・アダルト	867	1,002	1,869
合 計	130,780	56,487	187,267

(3) 聴覚資料

(単位：点)

資 料 名	
C D	4,844
カセットテープ	1,139
レ コ ー ド	18
合 計	6,001

3 図書館運営状況

(1) 貸出資料数

(単位：冊、点、日)

合 計	一般図書	児童図書	雑 誌	聴覚資料	他館借用 資 料	開館日数	平 均		
							1日当たり	土日	祝日
256,233	126,935	112,745	7,773	7,421	1,359	295	869	1,287	847

(2) 貸出者数

(単位：人、日)

合 計	一 般	児 童	団 体	開館日数	平 均		
					1日当たり	土日	祝日
81,477	71,418	9,602	457	295	276	374	248

(3) 各種サービス

資料の貸出しのほか、以下のサービスを行った。

- ア レファレンス 99件
- イ コ ピ ー 4,858枚（うちカラー268枚）
- ウ 予 約 29,374件
- エ 他館との資料の相互貸借 貸出し 1,105点 借用 1,448点
- オ 障がい者サービス 自宅配本 20回 124点
- カ 外部データベース・インターネット 利用件数 435件

(4) インターネットホームページの運営・管理

- ア 「ブックリスト」管理※の運用
 - イ 「資料検索」ページの充実
 - ウ インターネットサービスの運用（インターネット予約受付件数 23,910件、貸出期間の延長）
 - エ 「京都府図書館総合目録ネットワーク」の横断検索に対応
- ※「ブックリスト管理（読書推進サービス）」は、読書記録等を専用のインターネットサイトに残す機能

4 雑誌スポンサー制度

8法人が申請し、9誌の提供をいただいた。

5 自習スペースの開設

参考図書室の閲覧席を、開館時間中いつでも自習席として利用できるよう開設した。
利用者数 3,208人（通年）

6 施設の維持管理等

- (1) 屋上吸収式冷温水機の修繕を行った。
- (2) 図書館南側下の屋根の雨漏れ修繕を行った。
- (3) 図書館内の閲覧用ソファの一部張り替えを行った。

7 電子書籍サービス「どこでも図書館」事業

図書館の収集した電子書籍をインターネット上で利用者に貸出した。

- (1) コンテンツ数（令和8年3月末日現在） 1,479点
- (2) 年間ログイン人数 725人
- (3) 年間貸出回数 1,684回

③ 読書推進事業費（図書館）

1 読書推進事業

事業名、テーマ	開催日	参加人数	内容
<おはなし会> 『なつやすみ おはなし会』 『クリスマス おはなし会』 『はるやすみ おはなし会』	令和7年7月21日 令和7年12月25日 令和8年3月25日	47人 26人 26人	絵本によるお話、紙芝居を職員が行った。 ≪対象≫4歳～小学校低学年、保護者同伴可
おはなしひろば	令和7年 4月19日・5月17日 6月21日・9月20日 10月11日・11月15日 令和8年 1月17日・2月21日	230人	親と子どものふれあい、児童の読書推進を目的に、図書館ボランティアが開催した。
大人の朗読会	令和7年6月24日 9月21日 12月9日 令和8年3月29日	75人	名作の朗読を聴く会を図書館ボランティアが開催した。
むこうビブリオバトル	令和7年7月26日 11月29日 令和8年3月28日	27人	発表者が5分間で、互いに本を紹介しあう「ビブリオバトル」を、図書館ボランティアが開催した。
虹いろおはなし会	令和7年5月18日 8月10日 11月16日 令和8年2月22日	30人	テーマに沿った作品の朗読を聴く会を図書館ボランティアが開催した。
子ども読書の日・こどもの読書週間記念事業 「どきどきわくわくみつけた！さがしてビンゴ」	令和7年4月2日 ～5月11日	157人	ビンゴカードのマス目に書かれたテーマに合った本を貸し出し、マス目がどれかで一列に並んだら、プレゼントのしおりを渡し、普段手に取らない分野の本にも目を向けてもらう。
第24回小中学生読書感想文コンクール	募集期間 令和7年9月3日 ～24日 入賞者表彰式 令和7年12月20日	147人	市内の小・中学生を対象に読書感想文を公募した。その中から優秀作品を選考し表彰式を実施するとともに入賞作品集を発行した。
体験学習、施設見学	令和6年9月・10月・ 12月・1月	体験1校 見学 5校7回	市内の中学校2年生（4人）の体験学習及び市内小学校（454人）の施設見学を受け入れた。
第14回「子ども読書本のしおりコンテスト」入賞作品の展示	令和7年12月19日 ～12月25日	—	京都府図書館等連絡協議会主催の「子ども読書本のしおりコンテスト」の入賞作品を借用して展示した。

事業名、テーマ	開催日	参加人数	内 容
バリアフリー図書コーナー 「りんごの棚」	令和7年4月 ～令和8年3月	—	点字絵本、LLブック（※）、大活字本などをあつめたコーナーを常設し、利用促進を図った。 ※LLブックとは、やさしくてわかりやすいように書かれた本
ミニミニリサイクルコーナー	令和7年4月 ～令和8年3月	—	保存年限の経過した図書や雑誌を、資源の有効活用を目的として市民に無償で譲渡した。 (7,750冊)
他機関との協力	随時	—	社会福祉協議会、市、関連団体の事業にあわせたテーマ（「認知症」、「平和と人権」、「読書週間」など）で図書の展示貸出を実施した。
展示	随時	—	利用者が児童図書を推薦する掲示板「本の木」（150枚）、季節、催事にあわせて図書を展示するテーマ架など年間をとおして図書に関わる展示を行い貸出へつなげた。

2 ボランティア活動

- (1) アベリアクラブ 20人
活動 本の修理 延べ 680人、1,749冊を修理
- (2) きつず・らいぶらりー 19人
活動 おはなしひろば 参加人数 子ども 116人 大人 114人
打ち合わせ・リハーサル等延べ活動人数 281人
- (3) 大人の朗読会ボランティア 4人
- (4) むこうビブリオバトル部 4人
- (5) 虹いろ朗読会 5人

10 教育費 4 社会教育費 7 資料館費

② 資料館運営費（文化資料館）

1 入館者の状況

- (1) 入 館 者 数 14,396人
- (2) 開 館 日 数 295日
- (3) 1日平均入館者数 49人
- (4) 団 体 見 学 24団体（20人以上の団体のみ）

2 施設の維持管理

清掃管理、リフト保守管理、空調設備保守管理、消防設備点検、樹木剪定、燻蒸業務、自動ドア保守管理などを委託し、施設の適切な維持管理に努めた。

③ 文化活動推進事業費（文化資料館）

1 事業

事業名・テーマ	開催日時	参加人数	内 容
歴史講座 ①「向日市・乙訓の漢文石碑を読もう」 ②「街道からみた風景－物集女街道・西国街道－」	①令和7年5月18日、25日 午前10時30分～正午 ②令和7年10月13日 午前10時30分～正午	①延べ80人 ②57人	①石に刻まれた文字を読み解きながら、日本における漢文のひろがりや、その歴史について学んだ。 ②物集女街道・西国街道沿いや周辺に点在する歴史・文化遺産について、写真、絵図、関連史料などにより紹介した。
日曜談話会 ①「石碑にまつわる古文書を読もう」 ②企画展「くらしのなかの戦争」展示解説と戦争紙芝居上演	①令和7年6月15日 午前10時30分～正午 ②令和7年8月17日 午前10時30分～正午	①27人 ②29人	①記念碑や愛宕灯籠に関する古文書や記録を読み、石造物が建立される経緯や、地域の人々との関わりを紹介した。 ②企画展「くらしのなかの戦争」の展示解説と戦争の紙芝居を上演した。
向日庵と和紙文化を知ろう	令和7年6月22日 午前10時30分～正午	16人	寿岳夫妻の和紙研究の業績や向日庵について学習をした。 また、ウィリアム・ブレイクの詩集に寿岳夫妻が手彩色を施していたことにちなみ、イラストを印刷した和紙はがきに色鉛筆で彩色を施す体験をした。
みんなで学ぼう 古代のみやこ・長岡京	令和7年7月6日 午後2時～3時30分	15人	ボランティアガイドの会、古代衣裳製作ボランティアの会員増のきっかけづくりとして、活動を紹介した。 また、長岡京跡を知っていただくため、ボランティアによる古代衣裳着用体験や、常設展示の解説をした。
夏休み親子歴史教室 「伝統文化を学ぼう－紙漉きと書道－」	令和7年7月23日～25日 ①午前10時～正午 ②午後1時30分～3時30分	28人(延べ84人)	市内に居宅があった英文学者・和紙研究家の寿岳文章の業績や和紙の性質などを学習するとともに、紙漉きや和紙を用いたうちわづくりを体験した。最終日は漉いた和紙やうちわに好きな文字を、筆を使って書いた。
歴史ウォーク 「史跡を訪ねて歩く物集女街道・西国街道」	令和7年10月26日 午前9時～午後0時30分	21人	物集女街道・西国街道沿いや周辺の史跡を、文化資料館職員の解説で訪ね歩いた。
小さいピアノ ♪コンサート	令和7年12月13日 午後2時～4時	演奏者10人 鑑賞者44人	令和元年に実施した「小さいピアノ ♪再生ワークショップ」によってよみがえったピアノでコンサートを開催した。
文化講演会 「物集女城跡から西岡の城館を考える－誰が城館を営んだのか－」	令和8年3月20日 午後2時～4時	89人	西岡国衆のなかでも有力者であった物集女氏の居館とみられている物集女城跡について、さまざまな角度から掘り下げてお話しいただいた。

2 むこうまち歴史サークルの育成

文化資料館を拠点とする自主学習サークルとして、テーマごとに班を編成し、各班ごとに毎月2回の学習活動が行われており、その活動を支援・育成した。（登録者30人）

4月26日：年次総会

歴史学習班：地域の歴史を研究し、その成果を取りまとめ、記念誌の発行を行う。

石造物班(休会)：石造物に特化した調査研究班。建碑場所の地図作り、碑の解説作業を行う。

史跡めぐり班：「20世紀のむこうまち」（文化資料館発行）を輪読する。

古文書班：地域に残る古文書を読み解く。（資料：「千房日記」、物集女村文書など）

3 文化資料館ボランティアガイドの会の育成

常設展示案内を中心に来館者に応対するボランティアガイドの会の育成・支援を行った。

（登録者14人）

活動内容

(1) 団体見学の案内等 34件

(2) 土曜日の案内延べ 3,295人

(3) 定例会・懇話会 19回

(4) 事業の運営等協力 5件

4 博物館実習生の受入

地域の歴史や文化財に関心を持ち、主体的に取り組もうとする市民を育成する目的で、当館での博物館実習を希望する大学生6人を受け入れ、展示、収蔵資料の整理・管理などの実務を指導した。

④ 調査収集展示事業費（文化資料館）

1 調査収集

(1) 展示のための資料調査、収集、研究

(2) 普及活動（歴史教室・日曜談話会など）のための調査、収集、研究

(3) 乙訓の歴史・文化に関する資料調査、収集、研究

(4) 図書の収集整理 資料館活動に関する参考図書の収集整理

（令和7年度受領図書 169機関 計349冊）

2 資料の公開

(1) 収蔵資料貸出 7件

(2) 写真・模型等二次資料貸出 45件

(3) 資料写真撮影・複写 122件

(4) 考古資料閲覧 0件

(5) 古文書閲覧 13件

(6) 民具閲覧 0件

(7) 書籍閲覧 2件

(8) 収蔵資料等データベース公開 3,587件

3 常設展・テーマ展示コーナー

(1) 常設展示の点検、清掃、補修

(2) テーマ展示

常設展示以外に、館収蔵品、寄託品を中心に、テーマを設けた展示を実施した。

タイトル	展示期間
向日市・乙訓の石碑 part II	令和7年4月12日～7月6日
古代衣裳展	令和7年6月6日～10月21日
くらしの道具展	令和8年1月17日～2月23日
ひな人形展	令和8年2月21日～3月29日
寿岳旧邸・向日庵一家族の仕事を生んだ家	令和8年3月7日～5月31日

4 市内歴史資料展示事業

(1) 企画展「くらしのなかの戦争」

ア 実施内容

戦後80年となる今年は、今まで寄贈された中から、出征兵士ゆかりの品をはじめ、当時を物語る写真や生活用具など、戦時下の向日市（当時は向日町）でのくらしぶりがよくわかるものを中心に展示し、当時の生活をあらためてふりかえった。

イ 開催期間 令和7年7月19日～8月31日

ウ 入館者数 1,725人

10 教育費 4 社会教育費 8 天文館費

① 天文館管理運営費（天文館）

1 プラネタリウム関係

(1) 一般投影及び団体予約投影番組

「たいようくんとおつきちゃん」、「七夕ものがたり」、「THE MOON 月のふしぎ」、「Wonders of the Universe」、「宇宙～その大きさを感じてみよう」、「流れ星をおいかけて」、「宇宙はノンストップ」、「MMX 火星衛星探査計画」、「宇宙なんちゃら こてつくん プラネタリウム」

ア 総入館者数及び開館日数

	観覧者数（予約及び一般投影）					ロビー 展示のみ 入館者	入館者 総数	開館日数
	投影回数	大人	小中学生	幼児	観覧者計			
計	526回	2,183人	1,321人	1,341人	4,845人	1,119人	7,134人	243日

※入館者総数には、定例観望会、特別観望会、天文学等講座、教室、特別事業参加者人数を含む。

イ 団体予約学習投影

	投影 日数	投影 回数	市内	市外	観覧料		観覧者数			
					有料	免除	大人	小中学生	幼児	合計
計	45日	51回	18件	34件	25件	27件	417人	457人	883人	1,757人

ウ 一般投影

	投影 日数	投影 回数	観覧者数（予約及び一般投影）			
			大人	小中学生	幼児	合計
計	195日	526回	1,767人	864人	458人	3,089人

(2) 特別企画

事業名、テーマ	開催日時（期間）	対象・人数	講師・指導者	内 容
特別天体観望会スターウォッチング in 朝堂院	令和7年5月31日 曇天のため中止	一般 —	向日市天文館 職員、ボラン ティア	朝堂院公園において、仕事帰りの方や近隣住民を対象に望遠鏡や双眼鏡を使って月や惑星の観望を予定していた。
プラネタリウム投影券の引替事業	令和7年7月23日 ～令和8年3月22日	小・中・特別支援学校 222人	向日市天文館 職員	天文への関心や理解を深める機会を提供することを目的に鑑賞券を配布した。
七夕ファミリーコンサート2025	令和7年8月9日 全2回	向日市内在住の幼児、小学生とその保護者 56人	「ギター、キーボード、カホン、ウィンドチャイムの生演奏」	ギター、キーボード、カホン、ウィンドチャイムの生演奏と、当日の星空解説を実施した。
熟睡プラネタリウム	令和7年11月22日	向日市内在住・在学・在勤の小学生以上 32人	向日市天文館 職員	満天の星と音楽でリラクゼーションを促すプラネタリウム鑑賞会『熟睡プラネタリウム』を開催した。
キッズプラネタリウム	令和7年11月22日 全2回	一般（幼児は保護者同伴） 48人	向日市天文館 職員	創作物語「こぎつねチロンのびっくり星」の投影と星空案内を開催した。
古代衣裳を着て時代を感じよう	令和7年11月22日 全2回	キッズプラネタリウム参加者のうち、小学3年生以上の希望者8人	資料館職員 資料館ボラン ティア	キッズプラネタリウムの舞台となった「古代」への理解深化を図るため、文化資料館との連携により、古代衣裳の着用体験を実施した。

2 天体観望会関係

事業名、テーマ	開催日時（期間）	対象・人数	講師・指導者	内 容
(1) 定例天体観望会	毎月第3土曜日 4月～9月 午後8時～9時 10月～3月 午後7時～9時	一般 214人	向日市天文館 職員、向日市天文館ボラン ティア	星空解説や星座等の観望を通して天体への関心を深めてもらうことを目的に開催した。 開催回数 7回 天体観測・星空解説開催 6回 星空解説のみ開催 1回
(2) 特別天体観望会				
夏の親子天体観望会	令和7年8月23日	小学生とその保護者 24人	向日市天文館 職員、向日市天文館ボラン ティア	小学生とその家族を対象とした天体観望会を開催し、反射望遠鏡や屈折望遠鏡等を用いて天体観測を実施した。
昼の金星観望会	令和7年5月3日～5日	一般 100人	向日市天文館 職員	金星の満ち欠けを反射望遠鏡や屈折望遠鏡等で観望した。

3 講座・講演関係

事業名、テーマ	開催日時（期間）	対象・人数	講師・指導者	内 容
天文学講座 テーマ「グリニッジ子午線」	令和7年10月12日	一般（幼児不可） 21人	大阪市立科学館	天文学、子午線と時刻の相互関係をテーマとした講座を開催した。
出前講座 6年生テーマ『月の満ち欠けの仕組み』 4年生テーマ『月と星』	令和7年10月 3日 10月17日 10月24日 11月 7日 12月19日 令和8年 3月18日 全6日	向日市内小学校全校の 4年生もしくは6年生 558人	向日市天文館職員	小学校へ出向き、視覚的に理解できる教材（月見井）を活用し、「月の満ち欠けの仕組み」や「星」に関する講座を開催した。
JAXA特別天文講演会 テーマ「天体の衝突に対応する：プラネタリーディフェンスの最新情報」	令和8年1月17日	一般（幼児不可） 56人	JAXA宇宙科学研究所	地球に対する小惑星などの衝突リスクに備えるプラネタリーディフェンスの最新の動向を紹介する講演会を開催した。

4 天文教室関係

事業名、テーマ	開催日時（期間）	対象・人数	講師・指導者	内 容
夏の天文教室 ① 「天文キーホルダーをつくろう」	令和7年7月23日 7月24日	向日市内在住の 小学1年生～3年生 18人	向日市天文館職員	プラスチック板を用いたキーホルダー制作を通じて、天体への親しみを深める機会を提供した。
夏の天文教室 ② 「望遠鏡をつくろう」	令和7年7月30日 7月31日	向日市内在住の 小学4年生～中学生 6人	向日市天文館職員	組立式の望遠鏡制作キットを用いた工作教室を開催し、完成した望遠鏡で天体観望を実施した。
夏の天文教室 ③ 「天文うちわをつくろう」	令和7年8月6日 8月7日	向日市内在住の 小学1年生～3年生 7人	向日市天文館職員	黒色のうちわに星座の装飾を施す体験を通じて、天体への親しみを深める機会を提供した。
夏の天文教室 ④ 「ラインストーンで星座絵をつくろう」	令和7年8月20日 8月21日	向日市内在住の 小学4年生～中学生 12人	向日市天文館職員	黒い画用紙にラインストーンを用いて星座を表現し額装する制作体験を通じて、天文への関心を深める機会を提供した。
秋の天文教室 テーマ「ケプラー、ガリレオ、ニュートンによる太陽系像確立への道のり」	令和7年9月7日	向日市内在住・在学・在勤の高校生以上 10人	向日市天文館ボランティア	近世の天文学が、どのようにして現在の太陽系モデルへと発展したのか、その歴史をたどる解説講座を開催した。

1 0 教育費 5 保健体育費 1 保健体育総務費

② スポーツ健康増進事業費（生涯学習課）

市民の健康の保持・増進とコミュニケーション形成に寄与するため、市民誰もが、いつでも、どこでもスポーツ活動を行える生涯スポーツの推進に努めた。

また、生涯スポーツを振興する上で、指導的役割を担うスポーツ推進委員の資質向上のため、研修の充実に努めた。

1 スポーツ推進委員 13人（男7人、女6人）※令和7年5月1日現在

- (1) スポーツ推進委員協議会定例会を毎月第1木曜日に開催した。
- (2) スポーツ推進委員協議会において毎月1回実技研修を開催した。
- (3) スポーツ文化協会、ワイワイスポーツクラブなどが実施する事業に対して運営協力を行った。
- (4) 乙訓スポーツ推進委員連絡協議会研修会・大会

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
総 会	6月6日	長岡京市中央生涯学習センター	8人
評 議 員 会	6月4日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	9月17日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	3月24日	京都府乙訓総合庁舎	3人
第1回乙訓スポーツ指導者研修会	8月20日	大山崎町体育館	10人
第2回乙訓スポーツ指導者研修会	11月19日	向日市民体育館	12人

(5) その他研修会等

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
第 57 回 京 都 府 スポーツ推進委員 研 究 大 会	6月29日	京都先端科学大学	10人
近 畿 スポーツ推進委員 研 究 協 議 会	2月14日・15日	1日目紀南文化会館 2日目田辺第1小学校	1日目 10名 2日目 9名

2 学校体育施設及び向日町競輪場スポーツ施設の開放

(1) 小学校体育施設

(単位：回)

学校名	運動場開放状況						体育館（大体育室）開放状況					
	開 放 回 数		使 用 回 数		稼 働 率		開 放 回 数		使 用 回 数		稼 働 率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
向 陽 小 学 校	177	322	124	153	70.1%	47.5%	167	292	110	254	65.9%	87.0%
第2向陽小学校	177	331	101	181	57.1%	54.7%	170	309	94	287	55.3%	92.9%
第3向陽小学校	176	331	77	164	43.8%	49.5%	155	295	120	275	77.4%	93.2%
第4向陽小学校	177	324	114	249	64.4%	76.9%	163	284	142	270	87.1%	95.1%
第5向陽小学校	168	323	123	168	73.2%	52.0%	152	280	89	189	58.6%	67.5%
第6向陽小学校	180	327	139	225	77.2%	68.8%	153	276	107	253	69.9%	91.7%
合 計	1,055	1,958	678	1,140	64.3%	58.2%	960	1,736	662	1,528	69.0%	88.0%

(2) 中学校体育施設

(単位：回)

学 校 名	体育館（大体育室）開放状況		
	開 放 回 数	使 用 回 数	稼 働 率
	夜 間	夜 間	夜 間
勝 山 中 学 校	245	191	78.0%
西ノ岡中学校	237	197	83.1%
寺戸中学校	263	262	99.6%
西ノ岡中学校武道場	240	195	81.3%
合 計	985	845	85.8%

(3) 向日町競輪場スポーツ施設

施設名	開 放 回 数		使 用 回 数		稼 働 率	
	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間
多目的運動広場（Dグラウンド）	450 回		17 回		3.8%	

3 スポーツ振興事業

(1) 第44回市民総合スポーツ大会の開催（（公財）向日市スポーツ文化協会との共催事業）

種 目	参加チーム・参加人数	期 日
ソフトボール 男子・シニア	6チーム／95人(14)	5月11日
テ ニ ス	12人(8)	7月27日
ボ ウ リ ン グ	6チーム／20人(10)	7月6日
バドミントン ダ ブ ル ス	48チーム／96人(20)	6月15日
バレーボール 女 子	9チーム／70人(18)	6月29日
グラウンド・ゴルフ	45人(15)	6月1日
ゲートボール	4チーム／16人(11)	6月5日
卓 球	45人(22)	6月29日
ソフトテニス	28チーム／56人(22)	6月8日
バスケットボール	3チーム／27人(8)	6月22日
ゴ ル フ	8人(3)	7月9日
ソフトバレーボール	6チーム／30人(10)	8月2日
合 計 ： 110チーム／681人（本部役員含む）		11日間

(2) スポーツ交流フェア（（公財）向日市スポーツ文化協会との共催事業）

日 程 令和7年11月24日

会 場 市民体育館・健康増進センター

競技名	参加人数
地区対抗戦 玉入れ	42 人
モルック大会（オープン）	63 人
ピックルボール体験会	52 人
スポーツ体験（ウエルネスダーツ）	51 人
卓球室無料開放	9 人
ストレッチ教室	16 人
ミニ体力測定	60 人
京都ハンナリーズバスケットボールクリニック・公開練習	530 人
京都サンガサッカークリニック	25 人
京都カグヤライズ卓球クリニック	35 人
トレーニング室無料開放	217 人
インボディ測定・骨ウェーブ測定・パワープレート	355 人
フラダンス体験会	16 人
ピラティス	23 人
合 計	1,494 人

(3) スポーツ情報交換会（（公財）向日市スポーツ文化協会主催事業に後援）

内 容	実施日	場 所	参加対象	参加人数	講 師
市民スポーツ講演会	令和8年2月15日	都ホテル京都八条	向日市民	111人	羽田 惇 歯科医師

4 体育団体育成事業

(1) 少年スポーツ団体への事業補助

団 体 名	種 目 名	団 員 数
向日市スポーツ少年団本部 (野球2、サッカー1、バレー1、剣道1、少林寺2、空手1)		8 団体
向日市野球スポーツ少年団	野 球	35 人
向日レジェンド	野 球	31 人
向日ポパイズ	野 球	22 人
向日ウィングス少年野球クラブ	野 球	55 人
向日市柔道教室	柔 道	21 人
少林寺拳法京都向日町スポーツ少年団	少 林 寺 拳 法	16 人
育成事業補助金額	合 計	266,000 円 180 人

(2) （公財）向日市スポーツ文化協会への運営・事業補助

○運営・事業補助金 総額 47,967,000円

(内訳) 運営補助金 28,929,000円

事業補助金 19,038,000円

○加盟団体 地区体育振興会 11 地区

種 目 団 体 11 団体

5 各種大会等選手派遣事業

京都府下（市町村対抗）に選手を派遣した。

延べ234人

大会名	期 日	市 町 村 対 抗 競 技	市町村交流種目
第48回京都府民総合体育大会	令和7年8月 ～ 令和8年2月	バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール、サッカー、ゲートボール、陸上競技、グラウンド・ゴルフ、ゴルフ、駅伝競走（天候不良の為、中止）	ソフトバレーボール、卓球バレー、ボッチャ

6 市民体育館管理運営

平成18年度から指定管理者制度を導入し、令和3年度から5年間の指定管理者に（公財）向日市スポーツ文化協会を指定していた。また、令和8年3月末に指定管理期間の満了を迎えたことから、新たに令和8年度から5年間の指定管理者に（公財）向日市スポーツ文化協会を指定した。

(1) 指定管理料 30,000,000円

(2) 体育室稼働率 90.6%

(3) 満足度調査の実施

7 生涯スポーツ文化振興事業

教育委員会のスポーツ文化事業の一部を（公財）向日市スポーツ文化協会に委託した。

委託料 819,795円